

保護者による評価

A 環境・体制設備
 ・コロナ対応で対面にならない機の配置換えをしており換気が良好である。

B 適切な支援の提供
 祝日など校外学習が出来ない時は教室内の工作やイベントを楽しんでいる。

C 保護者への説明責任等
 保護者から保護者会をやりたいとの声もあった。

D 非常時の対応
 避難訓練は行っているが、マニュアルの周知は行われていない。

○満足度
 通所を楽しみにしている。
 利用日に忘れられている時がありました。そのようなミスは改善していただきたい。お迎え時間の確認を改めてしてほしい。

事業所による自己評価

A 業務改善
 定期的に機の配置を変えて、換気に気を配るようにしている。

B 関係機関や保護者との連携
 活動プログラムの立案をチームで行っている。特にイベントや工作には、児童が少しでも興味を持ってくれるよう力を入れている。

C 保護者への説明責任等
 保護者会の開催は行っていない。(感染症により)

D 非常時の対応
 ・年2回の避難訓練をしている。災害時に同居ビルの方と連携が取れるように日頃のコミュニケーションを大事にしている。

○満足度
 子ども達、一人一人のニーズにこたえていきたい。

事業所内での分析

- ・送迎の漏れがある時がある。お迎え時間の間違いを無く為、W チェックをしてミスをなくすことに努める。
- ・コロナで保護者会は控えていたが、希望する保護者に対しては教室に来ていただくことも検討できるのではないか。
- ・感染が怖いので、引き続き他の事業所との関りはなくて良いが、様々な行事やイベントを充実させることも検討することができる。
- ・マニュアルの周知にはどの方法が良いのか。

事業所の改善への取り組み

- ・お迎え時間や曜日のチェック体制は何人かの職員で共有して間違いのないようにする。職員間で情報の共有をしっかりとる。
- ・面談の際にマニュアルの周知を心掛ける。
- ・教室内の消毒、検温、換気をより強化して、感染予防に努める。
- ・一人一人のニーズに合わせて、満足のいく支援内容を心掛ける。
- ・ロボット教室やプログラミング等の新しい療育を充実させていく。
- ・学校や相談機関と連携を取り、情報を職員間で共有する。